

# 小倉薬剤師会 2月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。  
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう  
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、ご希望の際は、以下申込書にて必ず事前お申込みいただきますようお願いいたします。【メール申込のみ・FAX受付不可】※お申込みは会員に限ります

■WEB参加用URLの発行について

お申込みいただいた後、開催日前に各メールアドレス宛て、WEB会議ツールの視聴用URLをお知らせします。 ※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで（093-941-3518）お問い合わせください。

■単位申請について

①ご参加いただいた会員様の単位取得は従来どおりの「研修カードによる申請」に変更いたします。

（従来どおり一括申請いたしますので、シールの配布はいたしません）

②手帳管理によるシールをご希望される場合は「終了報告書フォーム シール希望」欄にチェックを入れてください。研修単位の受け取り忘れや紛失時の再発行は行いませんのでご注意ください。

※①②いずれも、当日の24時までに、研修会開始時・終了時に提示されたキーワードを「終了報告フォーム」へ入力する必要があります。受講記録（ログイン・ログアウト）の時間とキーワードの報告で、認められると判断した受講者のみ、単位申請を行います。

## 記

【日時】 2021年 2月 15日（火）18：45～20：30

【開催方法】 WEB配信（WEB会議ツールを用いたオンライン研修）研修会

【情報提供】 18:45～19:00

『経口FXa阻害剤：リクシアナOD錠について』 第一三共株式会社

【PS】 : 1. ヒューマニズム（倫理）：①-1・2  
: 2. 医薬品の適正使用（安全性、経済性）：②-4・5・6

【特別講演】 19：00～20：30

座長 学術委員 有吉 大悟

## 『高齢者社会における心房細動マネジメント』

演者 小倉記念病院 循環器内科 副部長 永島 道雄 先生

### <講演会要旨>

世界的に見ても高齢化が進むわが国では、人口の25%を65歳以上の高齢者が占めており、既に超高齢社会を迎えている。AFの有病率は加齢とともに上昇し、患者数は2010年時点で約100万人と推測されるが、今後さらに増加することが見込まれている。

非弁膜症性心房細動の脳塞栓症の予防のためにはCHADS2 score 1点以上で抗凝固療法が推奨されている。メタ解析、ガイドライン上でも頭蓋内出血などの副作用の面からはワルファリンよりもDOACが望ましいとされており、DOAC内服患者が増えてきている。しかしながら、DOACは定期内服が行えない場合は、その効果が翌日には消失してしまうため、内服コンプライアンスに注意する必要がある。内服コンプライアンスのみならず、高齢者では多剤内服の弊害も問題となっており、高齢者社会における心房細動マネジメントについて今回お話しさせていただく。

共催：（一社）小倉薬剤師会  
第一三共株式会社

---

2月15日(火) 学術研修会申込書

申込先：[kokuraph@mocha.ocn.ne.jp](mailto:kokuraph@mocha.ocn.ne.jp)

メールでのお申込みに限ります (FAXでのお申込みは受付不可です)

薬局名：\_\_\_\_\_

会員区分：\_\_\_\_\_

氏名：\_\_\_\_\_

※ご参加が確定しましたら薬剤師会よりメールにて、その旨お知らせいたします。